

2019年7月3日

各位

東京 2020 オリンピック聖火リレーサポーターティングパートナーに決定！

当社（社長：大田 勝幸）は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と、「東京 2020 オリンピック聖火リレーサポーターティングパートナーシップ契約」を本日締結しました。

これを機に当社は、東京 2020 オリンピック聖火リレーのコンセプト「Hope Lights Our Way / 希望の道を、つなごう。」のもと、全国約13,000か所のENEOSサービスステーションならではのイベントをはじめとした様々なアクティベーションを開催し、東京 2020 オリンピック聖火リレーを盛り上げてまいります。

当社には、東京 1964 オリンピックにおいて、聖火の燃料である灯油とガスを供給した歴史があり、そして、半世紀を経て開催される東京 2020 オリンピックにおいては、当社のグループ会社であるENEOSグローブが聖火リレートーチにガスを供給することが決定しております。実際の運営面においても当社は、聖火の火を絶やさず、すべての人の「希望の道」を照らし続けられるよう、取り組んでまいります。

当社は、2015年3月18日に東京 2020 スポンサーシップ契約を締結して以来、東京 2020 ゴールドパートナー（石油・ガス・水素・電気供給）として、「ENERGY for ALL」を合言葉に、すべての人に「熱いエネルギー」をお届けする様々な活動を展開してまいりました。

今後は、東京 2020 オリンピック聖火リレーサポーターティングパートナーとしての役割も担い、東京 2020 大会の成功に向けより一層多くの活動を展開してまいります。



とどけ! 熱いエネルギー ENEOS

<公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長 森喜朗氏>

このたび、JXTGエネルギー株式会社を東京 2020 オリンピック聖火リレーのサポーターリングパートナーとしてお迎えできることになりました。安全でスムーズな聖火リレーの運営のために欠かせないエネルギー供給のプロにサポートいただける事は大変心強く思います。また、聖火リレートーチへのガス供給にご協力いただけることになっており、消えることの無い聖火を日本全国のより多くの人々にお届けできるよう取り組んでまいります。

<JXTGエネルギー株式会社代表取締役社長 大田勝幸>

当社は、東京 2020 ゴールドパートナー（石油・ガス・水素・電気供給）として、「ENERGY for ALL」のもと、様々な活動を行ってまいりました。この言葉には、日本を代表するエネルギー企業として、エネルギーの安定供給とともに、すべての人に熱いエネルギーを届け、日本を元気にしたいという想いが込められております。

東京 2020 オリンピック聖火リレーサポーターリングパートナーとして、全国のENEOSで当社ならではの企画を展開し、より一層日本を元気にするべく全国各地を走るランナーを全力で応援してまいります。

<参考 東京 2020 オリンピック聖火リレーのエンブレム・トーチ・ユニフォーム>

詳細は、東京 2020 公式ウェブサイトをご覧ください。<http://tokyo2020.org/jp/games/torch/>



とどけ! 熱いエネルギー **ENEOS**

<参考 当社と東京 1964 オリンピック聖火リレー>



大会で使用された聖火灯油



当社が燃料を供給した聖火台



聖火リレーの様子（当社社員が快走）

以上

添付資料：公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会プレスリリース



とどけ! 熱いエネルギー **ENEOS**



PRESS RELEASE

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

<Tokyo 2020.NEWS-2019-176>

2019年7月3日

JXTGエネルギー株式会社との 「東京2020オリンピック聖火リレーサポーターシップ契約」 締結について

東京2020組織委員会は、以下のとおり、東京2020オリンピック聖火リレーサポーターシップ契約を締結しましたので、お知らせします。

- 契約内容
東京2020オリンピック聖火リレーサポーターシップ契約
- 契約の相手方
会社名：JXTGエネルギー株式会社
本社：東京都千代田区
代表者：代表取締役社長 大田 勝幸（おた かつゆき）
- 東京2020オリンピック聖火リレーの主な貢献内容
聖火リレートーチで使用するガスの供給
- サポーターシップパートナーの主なスポンサー権利
呼称・マーク類・関連素材使用权／ロゴニッションプログラム／商品・サービスのサプライ機会／マーケティングサポート等
- 東京2020オリンピック聖火リレーパートナーシップ契約について
東京2020オリンピック聖火リレースポンサーシッププログラムは3つの階層で、プレゼンティングパートナー、サポーターシップパートナー、アソシエーティングパートナーからなります。東京2020は、本プログラムにご参加いただく東京2020オリンピック聖火リレーパートナー各社とともに、東京2020オリンピック聖火リレーをこれまで以上に世界中のファンや選手にとって忘れられない特別なイベントにしてまいります。

Tokyo 2020 Olympic Torch Relay Presenting Partners



TOYOTA



日本生命



Tokyo 2020 Olympic Torch Relay Supporting Partner

ENEOS

TOKYO 2020

■ 大田 勝幸 JXTGエネルギー株式会社代表取締役社長コメント

当社は、東京 2020 ゴールドパートナー（石油・ガス・水素・電気供給）として、「ENERGY for ALL」のもと、様々な活動を行ってまいりました。この言葉には、日本を代表するエネルギー企業として、すべての人に熱いエネルギーを届け、日本を元気にしたいという思いが込められております。東京 2020 オリンピック聖火リレーサポーターティングパートナーとして、全国のENEOSで当社ならではの企画を展開し、より一層日本を元気にするべく活動してまいります。

■ 森 喜朗 東京 2020 組織委員会会長コメント

このたび、JXTGエネルギー株式会社を東京 2020 オリンピック聖火リレーのサポーターティングパートナーとしてお迎えできることになりました。安全でスムーズな聖火リレーの運営のために欠かせないエネルギー供給のプロにサポートいただける事は大変心強く思います。また、聖火リレートーチへのガス供給にご協力いただけることになっており、消えることの無い聖火を日本全国のより多くの人々にお届けできるよう取り組んでまいります。

【東京 2020 オリンピック聖火リレーについて】

2020 年 3 月 12 日にギリシャ古代オリンピアの太陽光から採火されたオリンピック聖火は、3 月 20 日に宮城県にある航空自衛隊松島基地に到着し、その後、宮城県・岩手県・福島県にて「復興の火」として各 2 日間展示されます。その後 3 月 26 日に福島県を出発し、開会式が行われる 7 月 24 日まで 121 日間（移動日含む）をかけて日本全国を回ります。オリンピックのシンボルである聖火を掲げることにより、平和・団結・友愛といったオリンピックの理想を体現し、開催国全体にオリンピックを広め、きたるオリンピックへの関心と期待を呼び起こします。

【本件に関するお問い合わせ】

東京 2020 組織委員会

広報局広報部戦略広報課

電話：03-6631-1949 / FAX：03-6220-5801

担当：女屋、早川

Email：pressoffice@tokyo2020.jp

東京 2020 オリンピック聖火リレー コンセプト

Hope Lights Our Way

—希望の道を、つなごう。—

支えあい、認めあい、高めあう心でつなぐ聖火の光が、新しい時代の日の出となり、人々に希望の道を照らします。

<https://tokyo2020.org/jp/games/torch/olympic/>
